

プログラム(第3日目) 12月5日(火)

《 口 演 》

7:00 ~ 7:45 モーニングセミナー 2 免疫療法・免疫学

座長 阿部 竜也
共催 デンカ株式会社

- MS2-1 膠芽腫に対する集学的治療におけるモダリティーの一つとしての樹状細胞免疫療法の役割
東京慈恵会医科大学 医学部 脳神経外科 赤崎 安晴
- MS2-2 悪性神経膠腫に対する WT1-W10 免疫療法の臨床試験
高知大学 医学部 脳神経外科 川西 裕
- MS2-3 腫瘍溶解ウイルス療法における腫瘍微小環境の役割の解明
岡山大学病院 脳神経外科 大谷 理浩
- MS2-4 グリオーマ患者の髄液中炎症関連メディエーターのプロファイルと予後
神戸大学 医学部 脳神経外科 篠山 隆司

7:45 ~ 8:35 シンポジウム4 小児臨床試験

座長 若林 俊彦、山崎 夏維

- S4-1 ゲノム医療時代の小児低悪性度神経膠腫の手術
自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児脳神経外科 五味 玲
- S4-2 小児神経膠腫に対するダブラフェニブ・トラメチニブ国際第II相臨床試験日本人サブ解析
国立成育医療研究センター 小児がんセンター 脳神経腫瘍科 寺島 慶太
- S4-3 Diffuse intrinsic pontine glioma に対するシャント手術の有効性の検討
広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学 米澤 潮
- S4-4 当院で経験した NF1 関連グリオーマの予後に関する後方視的検討
岡山大学大学院 脳神経外科 駿河 和城
- S4-5 当院における小児上衣腫 12 例の後方視的検討
名古屋大学 医学部 医学系研究科 脳神経外科学 芝 良樹

8:35 ~ 9:05 シンポジウム5 分子病理学・分類

座長 北中 千史、小森 隆司

- S5-1 小児中枢神経腫瘍に対する DNA メチル化アレイを用いた分子分類
埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 福岡 講平
- S5-2 低悪性度てんかん原性神経上皮腫瘍の遺伝子解析と長期手術成績の検討
岡山大学大学院 脳神経外科 井上 陽平
- S5-3 TERTp-wildtype の molecular GBM における遺伝子異常に関する検討
京都府立医科大学 脳神経外科学 小川 隆弘

9:05 ~ 10:05 招待講演3

座長 藤堂 具紀
共催 デンカ株式会社

- IL3 Oncolytic immunoactivation is associated with survival in a glioblastoma clinical trial
Department of Neurosurgery
Brigham and Women's Hospital
Boston, MA, USA E. Antonio Chiocca

10:05 ~ 11:15 会長企画3 脳腫瘍病理診断の現状と問題点

座長 成田 善孝、柴原 純二

- PP3-1 脳腫瘍診断における現状の問題点と今後の展望：病理医の視点から
杏林大学 医学部 病理学教室 柴原 純二
- PP3-2 初発膠芽腫に対する予後予測能に基づく MGMT メチル化判定基準の確立～最終報告
順天堂大学大学院 医学研究科 脳疾患連携分野研究講座 市村 幸一
- PP3-3 脳腫瘍におけるゲノムワイド DNA メチル化解析の原理と応用
杏林大学 医学部 病理学教室 里見 介史
- PP3-4 脳腫瘍に対する標的シーケンスパネルの開発と応用
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 鈴木 啓道

11:15 ~ 12:05 シンポジウム6 ゲノム医療・分子標的薬

座長 永根 基雄、佐々木 光

- S6-1 がんゲノムプロファイリング検査での PTPN11 バリエントは膠芽腫の予後不良因子である
都立駒込病院 脳神経外科 大谷 亮平

- S6-2 当院の原発性脳腫瘍患者におけるがん遺伝子パネル検査の実情
北海道大学 医学研究院 脳神経外科 山口 秀
- S6-3 日本人膠芽腫コホートにおける受容体型チロシンキナーゼ変異と患者像
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学 牧野隆太郎
- S6-4 悪性神経膠腫における MGMT の時間的変化についての検討
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科学講座 浅野研一郎
- S6-5 当院における神経膠腫に対する遺伝子解析の臨床的有用性の検討
名古屋大学 医学部 脳神経外科 山口 純矢

12:05 ~ 12:15 休憩

12:15 ~ 13:15 ランチョンセミナー 3

座長 荒川 芳輝
共催 第一三共株式会社

- LS3-1 腫瘍関連てんかんの頻度
徳島大学病院 脳神経外科 中島 公平
- LS3-2 脳腫瘍診療におけるラコサミドの有用性について
愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 井上 明宏
- LS3-3 脳腫瘍に併発する精神症状を考慮した抗てんかん薬の選択
京都大学大学院 医学研究科 脳神経外科 寺田 行範

13:15 ~ 13:20 休憩

13:20 ~ 13:50 スポンサーセミナー 4

座長 橋本 直哉
共催 日本メドトロニック株式会社

- SS4-1 Autoguide のウイルス療法への応用とその展望
東京大学医科学研究所附属病院 脳腫瘍外科 田中 実
- SS4-2 ナビゲーションガイド定位脳手術機器を用いた脳腫瘍生検の検討
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 石田 裕樹
- SS4-3 外視鏡手術とロボティクスを併用した近未来型脳腫瘍手術
浜松医科大学 脳神経外科 黒住 和彦

13:50 ~ 14:40 シンポジウム7 手術療法

座長 藤巻 高光、中村 英夫

S7-1 グリオーマに対する脳機能温存を目指した覚醒下脳機能マッピングの重要性

名古屋大学 医学部 脳神経外科 本村 和也

S7-2 術中モニタリング下の神経膠腫手術における術中情報統合ミドルウェアの有用性

信州大学 医学部 脳神経外科 藤井 雄

S7-3 ヘッドマウントディスプレイを用いた外視鏡下脳腫瘍手術

杏林大学 医学部 脳神経外科 齊藤 邦昭

S7-4 成人視床グリオーマの臨床および遺伝子学的解析 - H3K27M および TERT 変異の意義

東京女子医科大学 脳神経外科 都築 俊介

S7-5 膠芽腫に対する覚醒下手術の手術成績

国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 大澤 祥

14:40 ~ 14:50 TSA賞授賞式

14:50 ~ 15:10 星野賞受賞式・記念講演

15:10 ~ 15:15 次期会長挨拶

第42回日本脳腫瘍学会学術集会次期会長 廣瀬 雄一

15:15 ~ 15:20 閉会の辞

第41回日本脳腫瘍学会学術集会会長 藤堂 具紀